



多くの緑に囲まれ広々とした校舎

生であるイアン・モラー・ネルソン氏と会談の場を設け、持参した東京電力(株)広野火力発電所とJヴィレッジの英語パンフレットを基にわが町の紹介やオーストラリア産の石炭を通じたわが町とオーストラリアとのつながり等について説明するとともに、わが町の中学生が同校を訪問した場合における英語学習やアクティビティー等について、実現の可能性を含め質疑しました。

また、校長先生の案内のもと校内や授業風景等を見て回りましたが、校内は敷地が広いせいか全て平屋建てで、いくつにも分かれている校舎は連絡通路で結ばれていることでした。

### (3) ホストファミリー宅 (ホームステイ受け入れ先の一例)

今回、中学生を派遣した場合のホームステイ先の一例として紹介されたのは、デイビッド・レンチとダイアン・レンチのランチ夫妻の住宅でした。

日本人の生徒について印象をたずねてみたところ、日本の生徒は大変マナーが良く礼儀正しいが、多くは自然や動物に慣れ親しんでいないため、その当たりから両国の文化の違い等について教えてい



きれいに整理されたゲストルーム

ました。授業風景も低学年から高学年までひと通り見て回りましたが、どのクラスでも2人の先生が共同で授業を行っており、日本の小学校における授業風景とは違った印象を受けました。

また、各教室内の生徒たちや途中でゆき交う生徒や保護者も笑顔で挨拶を交わして迎えてくれるなど、オーストラリア人が気さくな人柄であることを伺い知ることができました。

### (4) アクティビティー

今回、中学生を派遣した場合のホームステイ先の一例として紹介されたのは、デイビッド・レンチとダイアン・レンチのランチ夫妻の住宅でした。



## 中学生海外派遣事業の早期再開を検討すべき ～総務常任委員会 オーストラリア・ケアンズ視察研修～

中学生海外教育交流派遣事業は、次代を担う中学生を海外に派遣し、訪問国の教育・文化・歴史・生活・風土等に接することにより、諸外国に対する理解と国際協調の精神を養成し、広い視野に立って考える青少年の育成を図ることを目的に、平成9年度から実施されていたものです。現在は、アメリカで起きた同時多発テロ事件並びにSARS等の影響により休止している状況にありますが、この事業は広野町が全国に誇れる日本一の事業であり、今もってなお再開を望む意見が多いことをふまえれば、これからの中学生にも同様の機会を与えることが、行政の果たすべき役割ではないかと考えます。そこで、今回の委員会研修にあつては、当該事業の再開と人事交流を視野に入れ、現地での英語学習やアクティビティー（現地の自然や文化に親しみ、人々との交流を図る課外活動のこと。）といった教育環境、ホームステイを実施する場合の住環境や社会情勢・治安など、その受け入れ体制等について調査し、当該事業再開に向けた提言を行なうため、費用対効果の観点からも派遣先として最も適していると思われるオーストラリア・ケアンズ市を視察研修しました。

## 研修の概要

### (1) ケアンズ

ケアンズ市は、海と山に囲まれた人口13万3千人の地方都市で、日本からは約6,000キロメートル南に位置し、日本・アメリカ・ヨーロッパなどから年間約200万人の観光客が訪れる日本から1番近いオーストラリアのリゾート地です。

ケアンズ市内は、車で2時間ほどあれば十分に回れる大きさですが、一歩街を出ると美しい自然やアクティビティーが目白押しです。

代表的なものとしては、世界遺産に指定されているグレートバリアリーフや世界最古の熱帯雨林をはじめ、トロリーング、フィッシング、ダイビングといったマリンスポーツや、乗馬、ゴルフ、コアラやカンガルーのいる動物園、熱気球、ラフティング、バンジージャンプなどがあります。

また、ケアンズは多くの日本人観光客が訪れるということもあり、現地の人は日本人に好意的で、



学校長にあいさつする松本委員長

### (2) トリニティービーチ・ステート・スクール

今回訪問したトリニティービーチ・ステート・スクールは、クイーンズランド州立の小学校でした。オーストラリアの学校教育は、小学校7年間、中・高等学校5年間で、15歳までが義務教育、大学など高等教育機関に進学するためには、引き続き第12学年までの2年間の修了が必須となっています。同校の訪問に際しては、校長先

## まとめ

今回の視察研修は、あくまで中学生海外派遣事業の再開と人事交流を視野に入れた当委員会独自の調査ということでしたが、現地の授業風景やアクティビティー等を視察するにつれ、当初予想したとおり、わが町の派遣事業に適した場所であることが理解できました。

まず、何と云っても治安の問題ですが、オーストラリアは元来、アメリカ等と違って銃の所持が認められていないため、突然銃で撃たれるという心配はありません。し、中でもケアンズ市は、中心市街地を除けば小さな田舎町といった雰囲気なので、よほど自分から危険な場所に足をふみ入れない限り、犯罪に巻き込まれる危険性は極めて低いように思われます。また、年間を通して温暖な気候